

新型コロナウイルス感染症イベントベースサーベイランス事業 概要（5類移行後）

○目的

新型コロナウイルス感染症のクラスターを早期に検知し、早期に介入することによって大規模化を抑止するため、高齢者施設や障害者施設等において陽性者が発生している場合に、施設からの申込により早期に検査を行うイベントベースサーベイランス事業を実施する。

○実施期間

令和5年4月1日～令和5年9月30日まで

○対象施設

県内の高齢者施設、障害者施設、特別支援学校

○検査基準

対象施設において、職員または利用者から新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合であって、かつ感染者が、感染可能期間内にその他の施設職員または利用者等と濃厚接触があるなど、施設内に感染が疑われる者が複数いる場合を検査基準とする。

なお、県が別途通知する場合においては、ユニットやフロア、クラス単位で1人以上の風邪様症状者（陽性者を含む）を確認した場合を検査指標とする（令和5年5月8日以降も本取り扱いを継続）。

○検査の対象範囲

陽性者を確認した場合に、当該陽性者が属するフロアやユニット、クラスの従事者および利用者（生徒）を検査の対象範囲とする。

○検査の流れ

